

1 事業概要

事務事業名	南信濃民芸等関係施設管理運営事業			課名	美術博物館	事業No.	332
				会計	一般会計		
				事業区分	経常	実施区分	継続
				開始	H2	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画						
	分野別計画			第2次飯田市教育振興基本計画			
				飯田市美術博物館2028ビジョン・基本プラン			
法令・例規等			地方自治法				
			飯田市南信濃民芸等関係施設条例				
事業目的	対象	南信濃民芸等関係施設（遠山郷土館）					
	意図	施設の適切な維持管理と文化資源の展示及び保存を行う					

2 事業内容

30年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	南信濃地区に伝わる遠山霜月祭の用具や遠山郷の歴史文化等を展示紹介する施設として、指定管理者「(一財)飯田市南信濃振興公社」による管理運営を行いました。 講師を招いた通年講座、藤糸を使った体験を実施するなど、観光客と地元住民との交流の場となるような取り組みを行いました。 施設の老朽化に伴い、遠山郷土館の屋根防水改修工事を実施しました。		保険料(建物共済)				22	
			施設管理運営業務委託料				2,301	
			借地料				436	
			屋根改修工事費修繕料				7,182	
	その他の経費					0		
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)		単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度	令和2年度
	展示月数		月	12	12	12		
	観覧者数		人	3,717	2,865	2,095		
30年度 決算 (千円)	予算額		10,399	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額		9,941	(県)市町村合併特例交付金				
	財源の 状況	国庫支出金	0					
		県支出金	7,180					
		地方債	0					
		その他	0					
一般財源		2,761						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	6	14	1	10,399	9,941	南信濃民芸等関係施設費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識 ・建物の形状(和田城)は老朽化含め傷みもあり、雨漏り対策で実施した屋根防水改修では時間と費用を要しました。 ・指定管理者の管理運営が単調になってきており、観音壺水を用いたカフェが閉鎖となったことは残念です。 ・指定管理者は「かぐらの湯」を主軸とする観光課4施設と美術博物館の当該施設の計5施設を一体的に運営しているため、より良い管理運営手法や創意工夫が求められます。									
上記の課題解決のための有効策 ・遠山郷の振興は重要案件につき、当該施設も観光関連施設と合わせて運営する体制が得策と考えます。									
次年度に向けての取り組み ・飯田市南信濃振興公社は代表者が交代したため、より良い管理運営が継続されるよう、取組状況を確認していきます。 ・構造改革や事務事業進行管理上の改善という視点において、当該施設の最善の運営管理を検討します。									